

明治大学公共政策大学院

ガバナンス研究科シンポジウム

2007年9月30日（日） 14：30～17：00

明治大学 駿河台校舎アカデミーコモン2階

開会挨拶 14：30

中邨 章（明治大学副学長・大学院長・ガバナンス研究科教授）

パネルディスカッション 14：40～

「新しい自治のかたち—行革・民営化・合併をこえて—」

木内 征司（地方財政審議会委員）

北大路信郷（ガバナンス研究科教授）

黒須 隆一（八王子市長）

添野ふみ子（さいたま市議会議員・ガバナンス研究科4期生）

中邨 章（明治大学副学長・大学院長・ガバナンス研究科教授）

松沢 成文（神奈川県知事）

松原 忠義（大田区長・ガバナンス研究科4期生）

（司会）

成澤 廣修（文京区長・ガバナンス研究科1期生）

（コーディネーター）

青山 侑（ガバナンス研究科教授）

お問い合わせ先：明治大学教務サービス部 専門職大学院グループ TEL.03-3296-2398

パネルディスカッション



木内 征司 (きうち せいじ) 地方財政審議会委員

埼玉大学文理学部卒業。1967年東京都に入庁。バブル期と財政再建期の両極の時期を含め、合わせて20年程、東京都で予算編成や財政運営の実務を経験。東京都住宅供給公社を経て2006年12月より現職。地方財政の抱える最大の課題は、地方三公社・三セクを含めた起債・借入金が増えるなか、その早期の“山くずし”。数値目標を定め、その計画的な縮減が財政運営の基本ではないだろうか。



北大路 信郷 (きたおおじ のぶさと) ガバナンス研究科教授

国際基督教大学卒業、同大学大学院行政学研究科修了後、4年間フィリピン共和国アテネオ・デ・マニラ大学で客員講師。帰国後、自治省関係の研究機関、地方自治研究資料センター研究員。1988年、静岡県立大学経営情報学部助教授を経て同大学教授、大学院経営情報研究科教授。静岡県の行政専門アドバイザーとして経営システム導入を担当。2004年より現職。総務省政策評価会委員、国土交通省道路行政マネジメント研究会委員など、国・地方の行政体制整備関係の公職に就いている。



黒須 隆一 (くろす りゅういち) 八王子市長

武蔵大学経済学部卒業。1975年八王子市議会議員に初当選。市議会議員を3期、東京都議会議員を2期務めた。2000年1月、八王子市長に就任（現在2期目）。その他、八王子市レクリエーション協会会長、八王子市体育協会顧問（現名誉会長）などを歴任。構造改革特区の第1号に認定された不登校児童・生徒のための小中一貫校「高尾山学園」の開校や捨て看板・置き看板の設置を規制する「八王子市捨て看板防止条例」の制定など教育や環境に関する先進的な施策を展開している。



添野 ふみ子 (そえの ふみこ) さいたま市議会議員・ガバナンス研究科4期生

淑徳大学社会福祉学部卒業。わかば生協（現ドゥコーブ）理事として食・環境問題等に取り組む。1989～1995年地域生活情報誌「うらわりポート」発行人。1991年浦和（現さいたま）市議会議員に初当選。シングルで息子2人を育てながら2期務める。1999年浦和市消費者団体連絡会を結成、現在まで代表を務める。2001年障害者の地域デイケア施設を立ち上げる。2003年、2007年さいたま市議会議員に当選（現在通算4期目）。2007年、変革期の社会で、議会・議員のあり方、自治体の可能性を追求してガバナンス研究科に入学。



中邨 章 (なかむら あきら) 明治大学副学長・大学院長・ガバナンス研究科教授

カリフォルニア大学バークレー校を経て、南カリフォルニア大学卒業。同大学大学院修了（Ph.D.）。カリフォルニア州立大学講師、ブルッキングス研究所研究員、ユタ大学客員教授、カナダ・ビクトリア大学特任教授などを歴任。2004年よりガバナンス研究科教授。国際連合社会経済社会局行政専門委員、国際行政学会研究諮問委員会委員長、日本地方自治学会理事長を歴任。



松沢 成文 (まつざわ しげふみ) 神奈川県知事

慶応義塾大学法学部政治学科卒業。松下政経塾3期生。米国連邦下院議員スタッフ・神奈川県議会議員（2期）・衆議院議員（3期）を経て、2003年3月、神奈川県知事選に立候補（無所属）、1,040,594票を獲得し、当選。「現地現場主義」をモットーに日々県政課題の解決に邁進する。1期4年間で自ら掲げたマニフェストの約8割を達成。2007年4月 2,008,335票という知事選挙史上稀に見る得票数で再選。県民の大きな期待を背負い、2期目の県政の舵取りを担う。



松原 忠義 (まつばら ただよし) 大田区長・ガバナンス研究科4期生

1966年、早稲田大学法学部卒業。1966年5月から1983年4月、宇都宮徳馬衆参国會議員秘書。1983年4月から1993年6月、大田区議会議員（3期）1997年6月から2007年3月、東京都議会議員（3期）2007年4月27日より現職。2007年9月より明治大学大学院ガバナンス研究科に入学。著書「ただよしの百のおはなし」（2000年4月刊行 T2K Art work）



成澤 廣修 (なりさわ ひろのぶ) 文京区長・ガバナンス研究科1期生

駒沢大学法学部卒業。25歳で文京区議会議員に初当選。文教委員長、議会運営委員長等を経て第37代文京区議会議員長に区議会最年少35歳で就任。2005年、第40代文京区議会議員長に就任。2005年度特別区議会議長会会長。2004年明治大学大学院ガバナンス研究科の1期生として入学し、2006年3月修士課程修了。2007年4月、文京区長選挙にて初当選。

司会



青山 侑 (あおやま やすし) ガバナンス研究科教授

中央大学法学部卒業後、都庁に入る。経済局・中央市場・目黒区・政策室・衛生局・都立短大・都市計画局・生活文化局等を経て、高齢福祉部長、計画部長、政策報道室理事等を歴任。副知事を4年（財政・都市構造・危機管理・防災等を担当）務めて2003年退職、2004年より現職。自治体政策・都市政策・危機管理・日本史人物伝を専門に執筆・講演活動。

コーディネーター